

# 新型コロナウイルスの影響による教育の実態調査

# 調査概要

---

## ● 調査目的

新型コロナウイルスの影響下における、岡山県内の企業の働き方や人材育成（教育・研修）の実態を調査するため

## ● 調査方法

インターネット調査

## ● 調査対象者、サンプル数

岡山県内の企業 94社

会社代表者又は、教育や研修に携わる人事担当者 回答数 n = 105

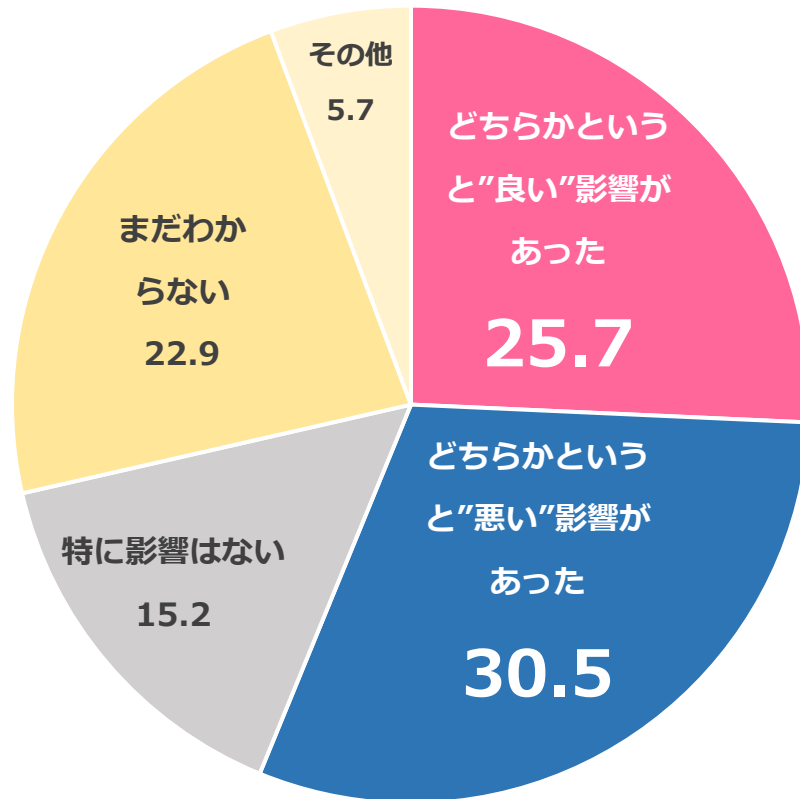
## ● 調査期間

2020年5月13日～2020年5月22日

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%にはなりません。

※吹き出しのコメントは、その他の回答を一部抜粋しています。

Q. 新型コロナウイルスの流行によって、貴社の働き方に影響はありましたか？

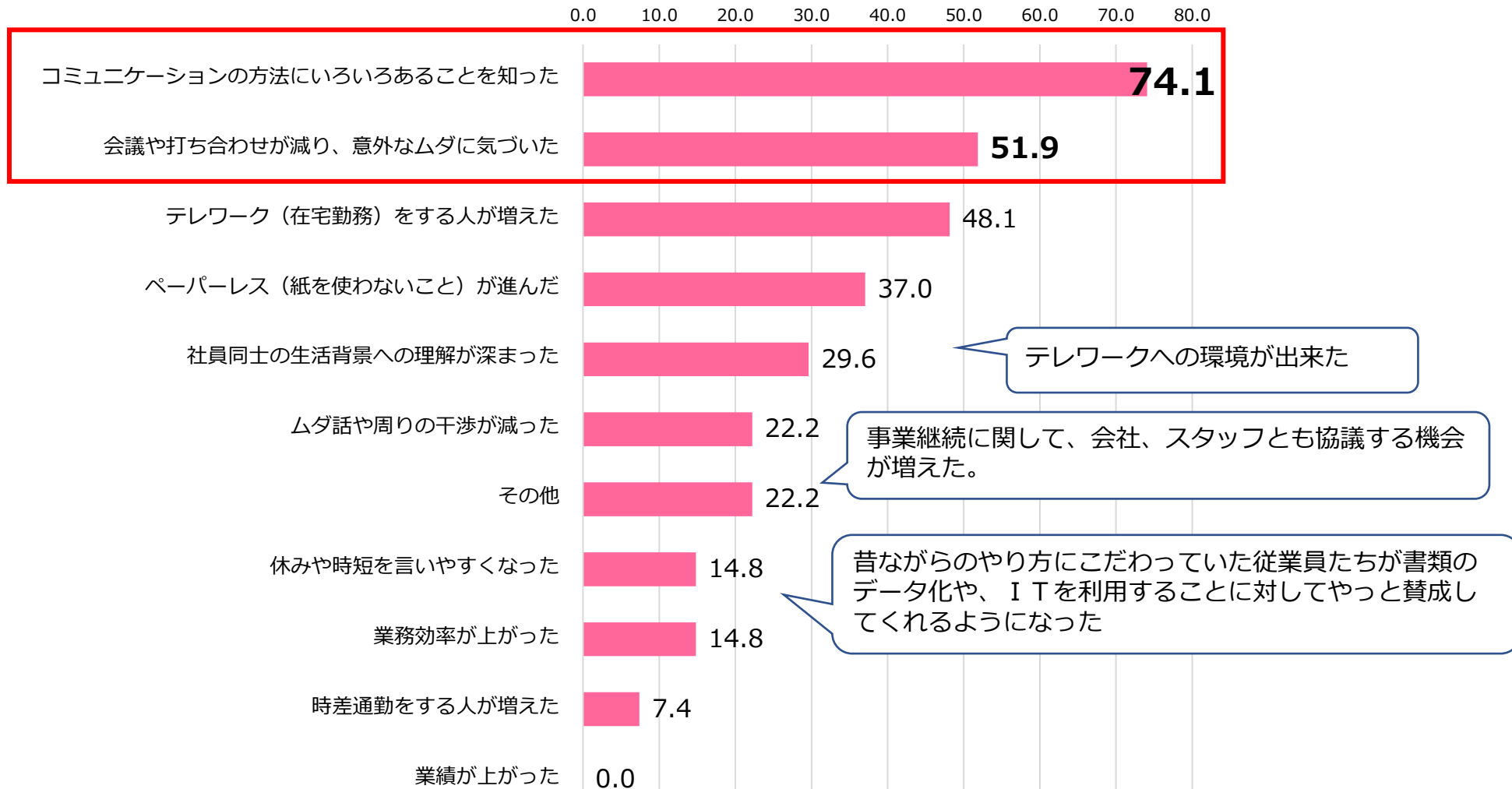


**半数以上の56.2%が、  
コロナウイルスの流行により働き方に何らか  
の影響があったと回答。**

通勤時間の短縮や残業の減少は良い部分。新入社員への教育や業務引継ぎは困難。

IT化推進には良い方向に変化したが、全体的には平素にはない新たな業務負担が増加した。

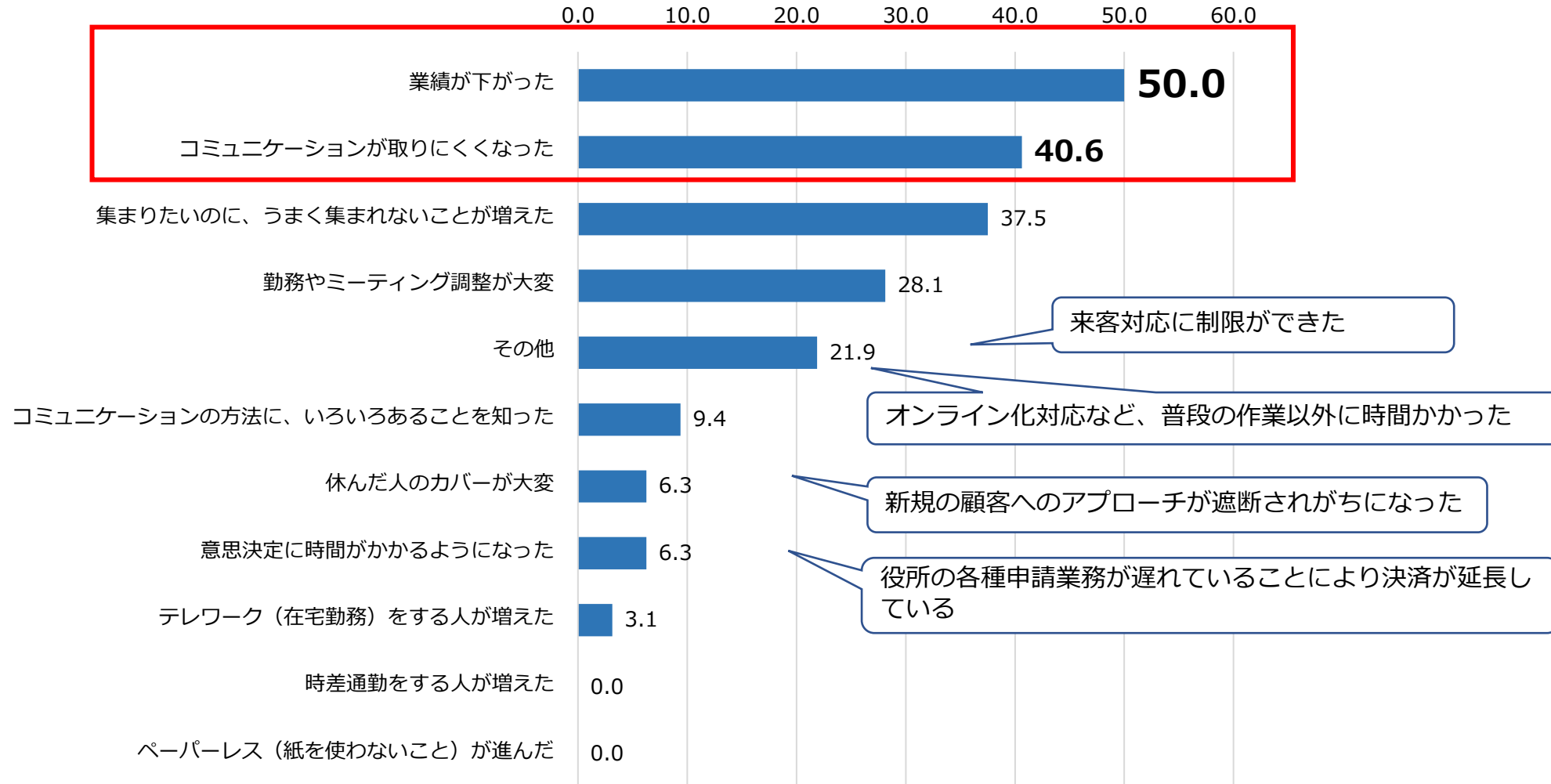
Q. どのような“良い”影響があったか教えてください。  
 良い影響があったと回答した方 n=27 (複数選択)



最も良かった点は、新たなコミュニケーションツールが周知・利用された点であり、会議や打ち合わせ等の無駄に気づくこともできた。

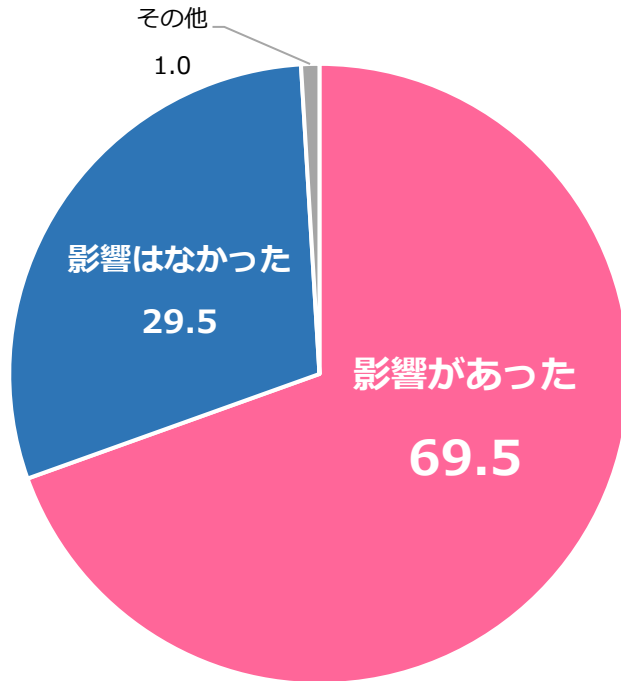
Q. どのような“悪い”影響があったか教えてください。

悪い影響があったと回答した方 n=32 (複数選択)



コロナウイルスの影響によって、50%の方が業績が下がったと回答。  
コミュニケーションに問題があった方は40%に及ぶ。

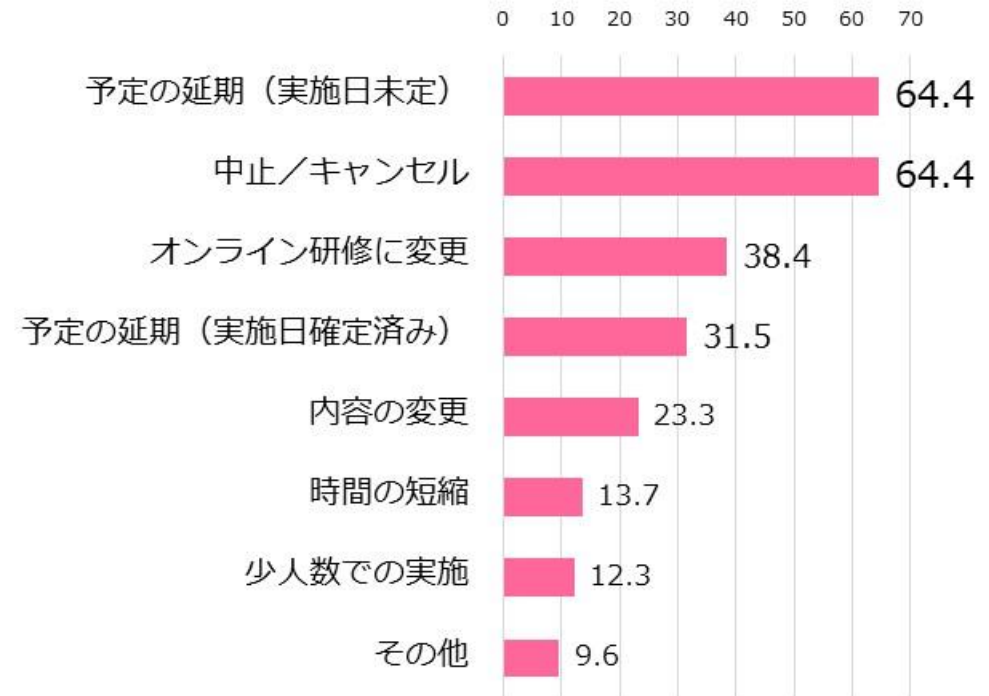
Q. 人材育成（教育・研修）に関して影響はありましたか？



コロナウイルスの流行により、  
人材育成に影響があった方は約7割

Q. どのような影響がありましたか？

影響があったと回答した方 n=73 (複数選択)

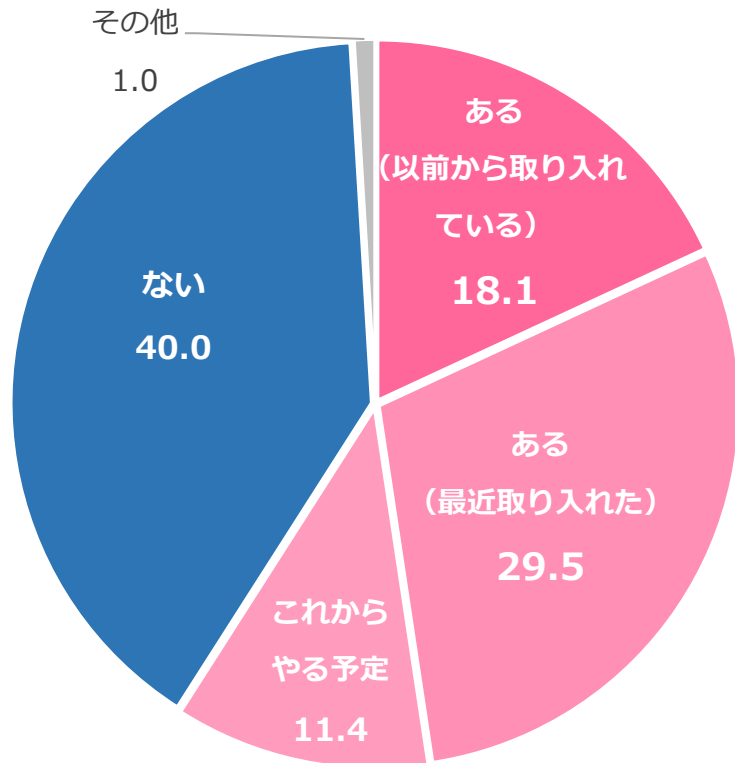


研修等の延期は95.9%、中止は64.4%に及ぶ。  
実施方法（オンライン研修、内容・時間・人数）を変更して実施したのは、87.7%をしめる

OJTという意味ではなかなか出来なくなった

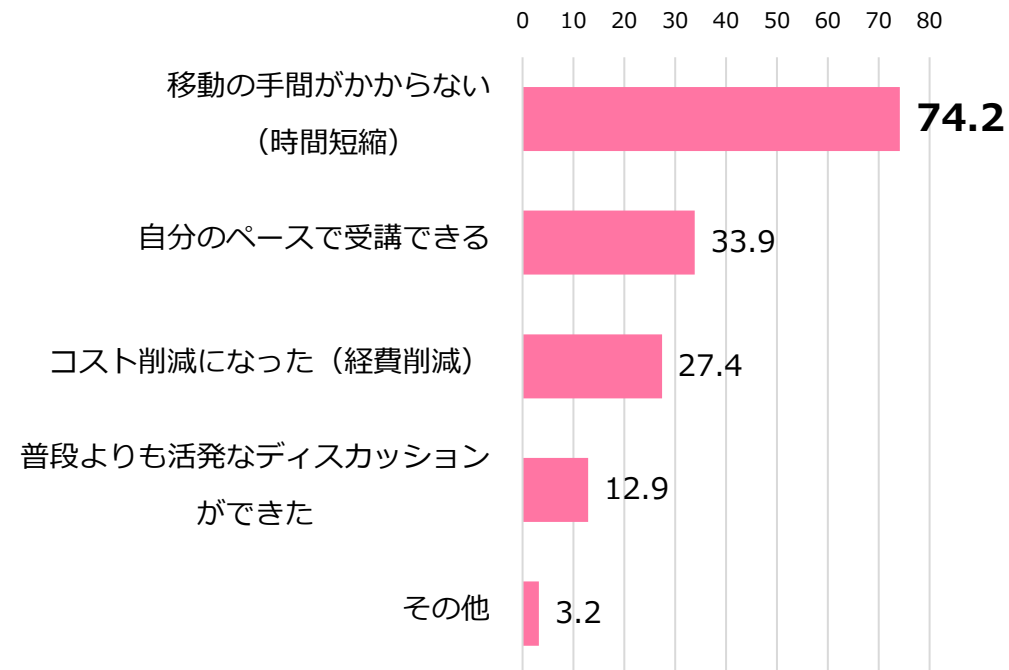
新入社員研修に関しては実施したが、その他の研修に関しては延期

Q. オンライン研修（WEBセミナー）の経験はありますか？



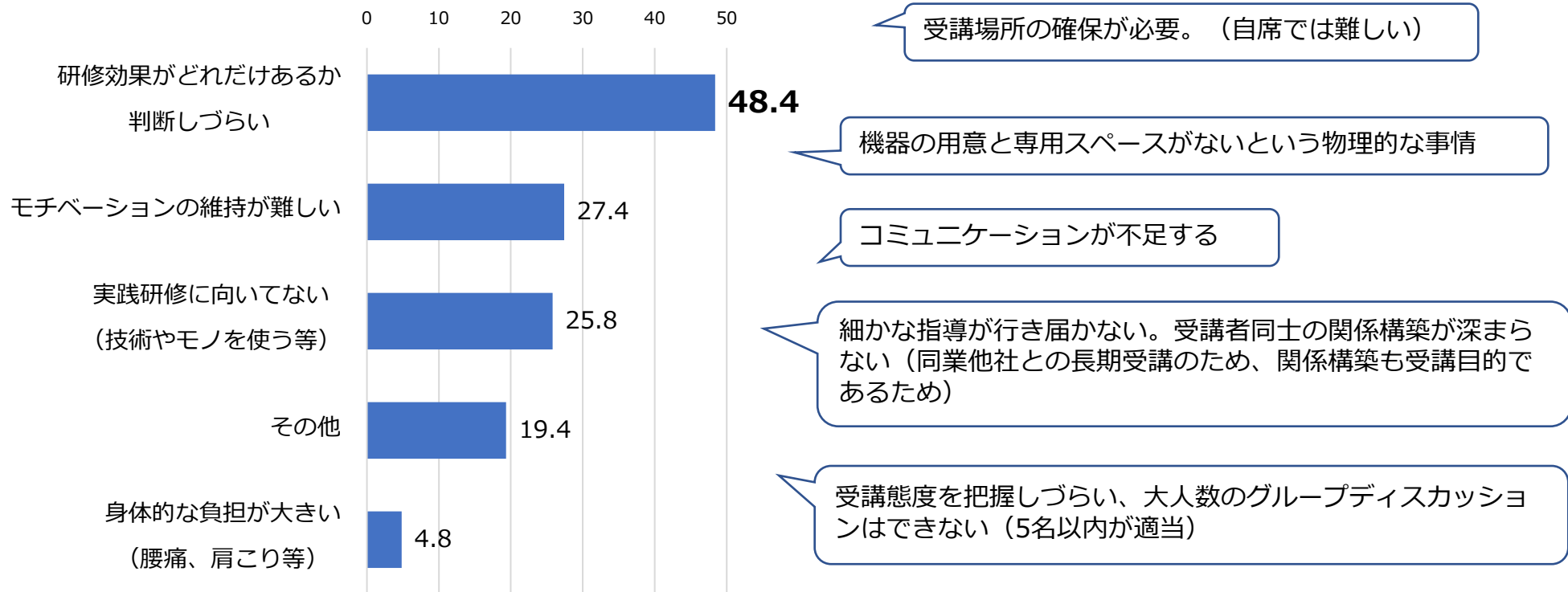
47.6%がオンライン研修の経験があり、「これからやる予定」も合わせると、59%がオンラインでの研修を実施・検討している。

Q. オンライン研修を取り入れて、良かった点があれば教えてください。 経験があると回答した方（これからやる予定の方） n=62（複数選択）



時間短縮や自分のペースで受講できるなど、時間的な要素において、利点を感じている。

Q. オンライン研修を取り入れて、悪かった点があれば教えてください。  
 経験があると回答した方（これからやる予定の方） n=62（複数選択）



**研修効果を心配する声が48.4%で、約半数をしめる。**

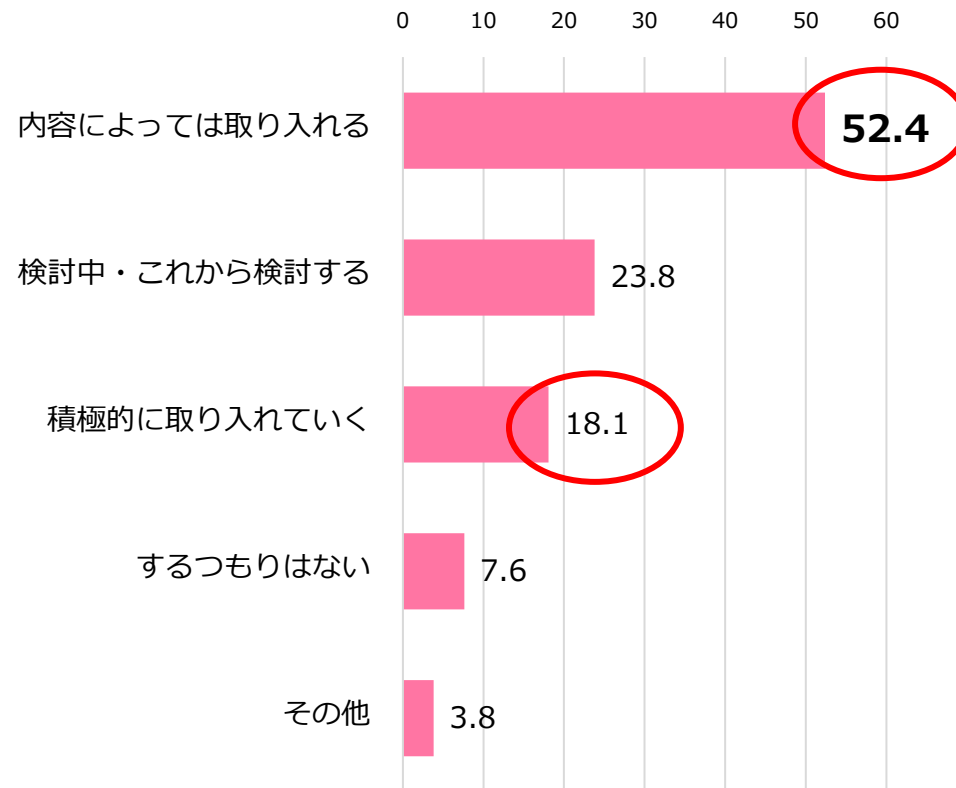
**受講中のモチベーション維持や研修内容についても難点と感じている。**

**また、その他の意見として、受講環境の整備やコミュニケーション不足を上げる意見もあった。**

**一方で、オンライン研修の実施に対して悪かった点は「特になし」との回答も複数あった。**

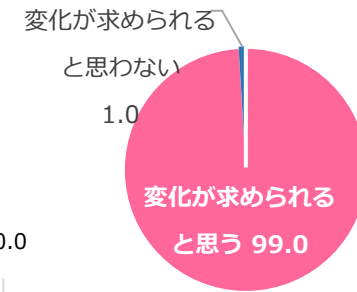


Q. 今後、人材育成（教育・研修）に関してWEBを利用したオンライン研修を検討していきますか？（複数選択）



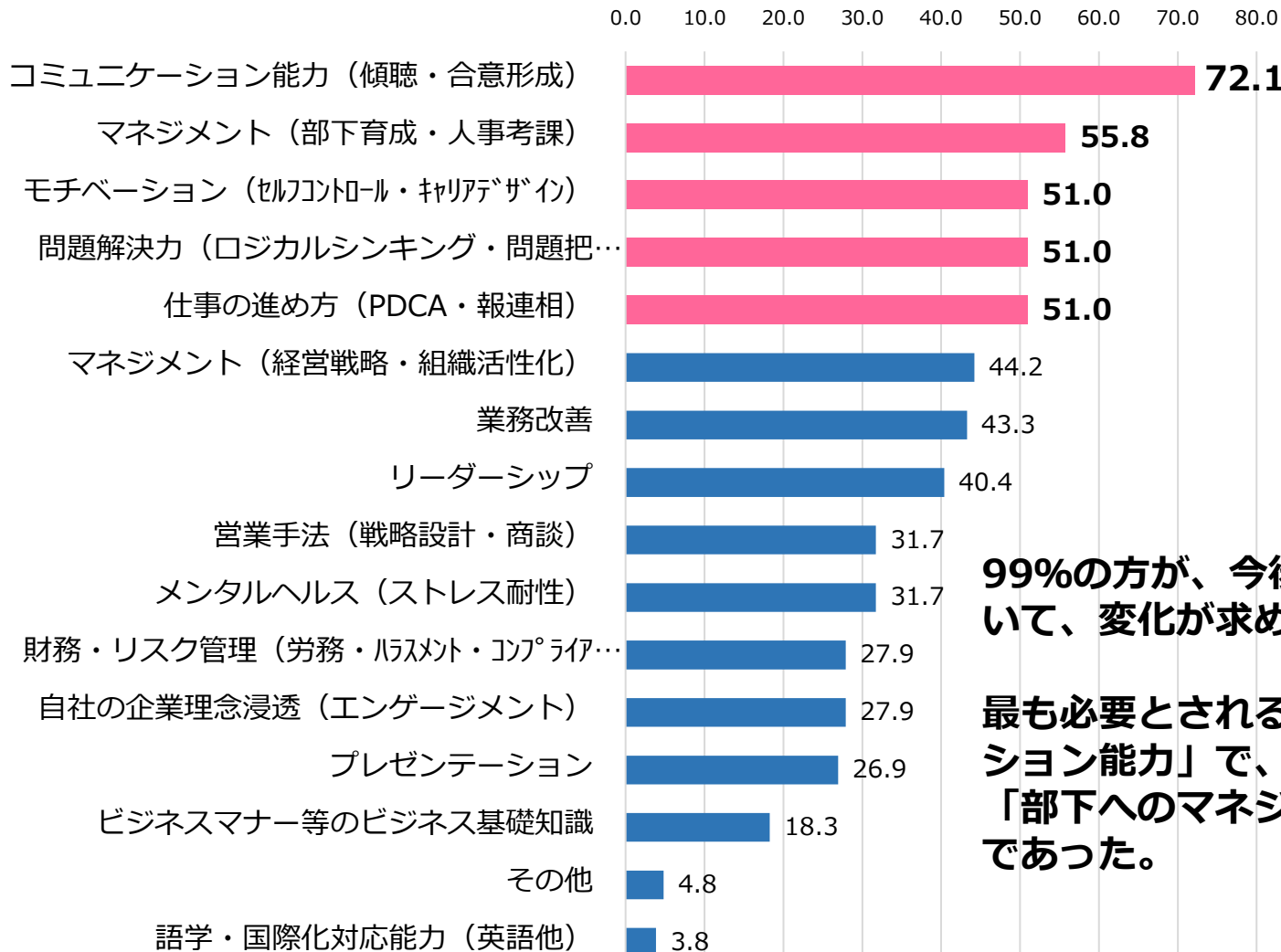
「内容によっては取り入れる」「積極的に取り入れていく」を合わせると、今後オンライン研修を取り入れるは、70.5%をしめる。

Q. 今後、働く人の意識・行動面において変化することは求められると思いますか？



Q. 今後、どのような能力（スキル）が必要だと思えますか？

変化が求められると回答した方 n=104 (複数選択)

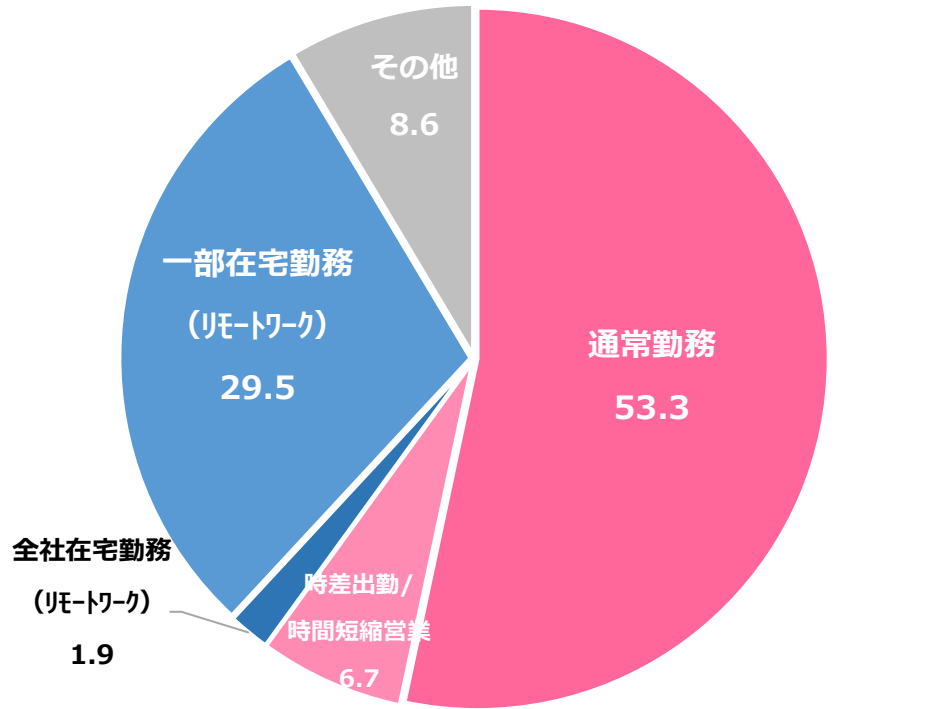


99%の方が、今後働く人の意識や行動において、変化が求められると感じている。

最も必要とされるのは、「コミュニケーション能力」で、次に必要とされるのは「部下へのマネジメント能力」という結果であった。

Q. 現在の勤務状況を教えてください

半数以上が通常勤務



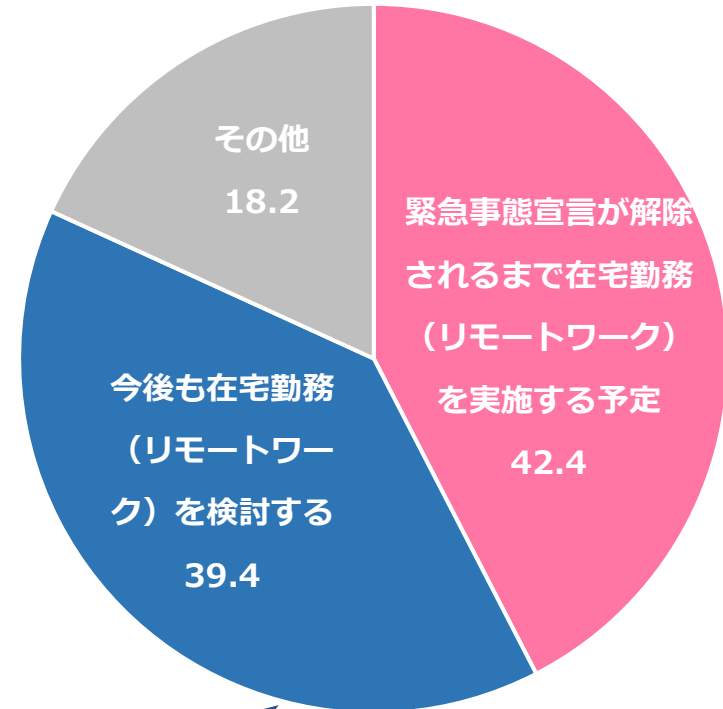
社を半分に分け、日替わり交代勤務

一部在宅勤務だが、2日に一度は出社

休業

Q. 在宅勤務 (リモートワーク) を今後どのようにする予定ですか？

全社在宅勤務・一部在宅勤務を選択した方 n=33



必要に応じて出勤し、在宅勤務も併用します

休校の影響で出勤できない一部の従業員のみ在宅勤務